

足 跡

勤労協 40 年のあゆみ

1,971年(昭和 46 年)~2,011 年(平成 23 年)



前橋市大胡地区勤労者協議会

「足跡」発刊のごあいさつ

前橋市大胡地区勤労者協議会

会 長 中島 和由

私が、会長に就いたときは、大胡町と前橋市が合併して1年が経過をしていました。

合併時には、前会長の勅使川原さんや事務局長の井上さん達が、特に補助金受給の継続等々その対応のために、市役所や支所の担当課へ、何度も何度も出向き、打ち合わせと折衝を行なってきました。

その結果、勤労協の目的である事業の運営に対して補助金が今日まで交付されてきたことは、当会に携わった先輩先人達が地道に造り築き上げてきた偉大な実績が、まさに、勤労協の存在価値と社会的必要性が評価されたことだからと思います。

この積み重ねられた歴史を汚さぬよう、皆様のご協力と先輩達の適切なアドバイスを受け、不肖ながらも、この輝ける伝統を受け継ぎ、事業の成功を求めて器量一杯に努力をかたむけて参りました。

特に新たな事業の実施にあたっては、その都度、其れなりに大変さがありましたが、多くの皆さんから有意義な行事だったと好評の声を頂きまして有難うございました。

お蔭様で何とか事業を無事終えられ、勤労協としての一定の役割を果たすことが出来ました。

この度、第40回定期総会（解散大会）を期に、「勤労者の福祉と親睦・交流」そして「友愛・連帯」を目的として今日まで貫き運営をした事実の史を、最後の記念事業として、足跡「勤労協40年のあゆみ」を発刊することに至りました。

この企てに当たり快く応じて下さった編集する関係各位に頭を下げる思いです。

終わりに、この間、多くの勤労協の仲間と出会い、多くの友人が出来ました。

これからも末永く「勤労協の友」としてお付き合いが出来ることを念じると共に、ご協力頂きました役員・幹事・連絡員・会員・関係各位の皆様に厚く感謝を申し上げまして、発刊のごあいさつといたします。

表紙・・・・・・・・足跡 ～勤労協40年のあゆみ～ 大胡勤労協会旗(写真)

「足跡」発刊のごあいさつ・・・・・・・・ 会長 中島和由

目次

「前橋市大胡地区勤労者協議会」40年のあゆみ ～まえがき～ 1971年(昭和46年)・・・	1
大胡町勤労者協議会結成総会(第1回総会) 1972年(昭和47年)・・・・・・・・	1
第2回勤労者協議会代表者会議(第2回総会) 1973年(昭和48年)・・・・・・・・	2
第3回定期総会 1974年(昭和49年)・・・・・・・・	3
第3回定期総会 1975年(昭和50年) 第3回定期総会と回数重複する・・・・・・・・	4
第4回定期総会 1976年(昭和51年) *第5回定期総会 1977年(昭和52年)・・・・・・・・	4
第6回定期総会 1978年(昭和53年) *第7回定期総会 1979年(昭和54年)・・・・・・・・	5
第8回定期総会 1980年(昭和55年)・・・・・・・・	6
第9回定期総会 1981年(昭和56年)・・・・・・・・	7
第10回定期総会 1982年(昭和57年)・・・・・・・・	8
第11回定期総会 1983年(昭和58年)・・・・・・・・	9
第12回定期総会 1984年(昭和59年) *第13回定期総会 1985年(昭和60年)・・・・・・・・	10
第14回定期総会 1986年(昭和61年)・・・・・・・・	11
第15回定期総会 1987年(昭和62年)・・・・・・・・	12
第16回定期総会 1988年(昭和63年)・・・・・・・・	13
第17回定期総会 1989年(昭和64年・平成元年)・・・・・・・・	14
第18回定期総会 1990年(平成2年) *第19回定期総会 1991年(平成3年)・・・・・・・・	15
第20回定期総会 1992年(平成4年)・・・・・・・・	16
第22回定期総会 1993年(平成5年) 第3回定期総会が重複しているため回数調整する・・・	17～18
第23回定期総会 1994年(平成6年)・・・・・・・・	19
第24回定期総会 1995年(平成7年)・・・・・・・・	20
第25回定期総会 1996年(平成8年)・・・・・・・・	21
第26回定期総会 1997年(平成9年)・・・・・・・・	22
第27回定期総会 1998年(平成10年) *第28回定期総会 1999年(平成11年)・・・・・・・・	23
第29回定期総会 2000年(平成12年)・・・・・・・・	24
第30回定期総会 2001年(平成13年)・・・・・・・・	25
第31回定期総会 2002年(平成14年)・・・・・・・・	26
第32回定期総会 2003年(平成15年) *第33回定期総会 2004年(平成16年)・・・	27～28
第34回定期総会 2005年(平成17年)・・・・・・・・	29
第35回定期総会 2006年(平成18年) *第36回定期総会 2007年(平成19年)・・・・・・・・	30
第37回定期総会 2008年(平成20年)・・・・・・・・	31
第38回定期総会 2009年(平成21年)・・・・・・・・	32
第39回定期総会 2010年(平成22年)・・・・・・・・	33
第40回定期総会(解散大会) 2011年(平成23年)・・・・・・・・	34～36
資料1 *資料2・・・・・・・・	36～37
「前橋市大胡地区勤労者協議会」会則・・・・・・・・	38
表紙(裏)・・・・・・・・	編集後記

「前橋市大胡地区勤労者協議会」40年のあゆみ

1971年 (昭和46年)

～まえがき～

60年代に資本と政府がとってきた産業優先企業本位の高度経済成長政策により日本経済は発展したが、その矛盾が高物価、住宅難、公害、交通災害、過疎、過密等の形で、国民生活の全ての面で、とりわけ地方の勤労者にとっても、この影響を受ける状況化のなか - - -

初代会長高井富久治氏と2代会長田村常吉氏等が中心となり、大胡町に於ける勤労者の地位向上、相互の親睦、文化的・生活向上、地域社会への参加を通して大胡町の発展に寄与する等々を目的に準備会を立ち上げ、準備会は2月より、第一に勤労者自らの組織づくりの為、各事業所の訪問と併行し、当時の大胡町長嶋村松次氏に勤労者の置かれている立場の理解を求めての折衝を行ってきた。更に、各職場、職域においても「勤労者協議会」結成に向けて議論を重ね、又準備会も再度の会議を開催し準備を進めてきた。

1972年 (昭和47年)

8.21 大胡町勤労者協議会結成総会（第1回総会）

大胡町公民館に於いて各職場、各職域の代表者（代議員制度）の出席（40人）により、満場一致で「大胡町勤労者協議会」が結成しスタートをした。

*役員について（組織が拡大するまでの間）

代表者高井富久治（農水省）事務局田村常吉（郵便局）を担当者とし、他の役員は後日選出することとした。

*大胡町に対しての補助金陳情について

他の団体と同様に補助金の交付陳情を行うこととした。

8.31 嶋村大胡町長へ陳情書を提出

9月定例町議会に対し補助金の交付団体として、認知を求めての補助金予算化の陳情書を提出する。

嶋村大胡町長は、受領した陳情書を9月町議会に提案したが、一部の議員から趣旨と目的がよく理解出来ないとの理由から、町長預かりとして保留となった。

12.1 再度の陳情書を提出

大胡町当局より、12月議会に向けて再度陳情書を提出するようとのアドバイスがあり、運営に伴う予算書を添付し陳情書を提出した。

その結果、嶋村大胡町長の努力により12月議会において、全会一致で町長提案通り10万円を交付（助成）することが可決された。

爾来、年度毎に「大胡町勤労者協議会」の運営費の一部として補助金交付申請書（事業内容並びに予算書等を添付）を提出し金額は異なったが、補助金が毎年交付されてきた。

1973年（昭和48年）

3.6 第2回勤労者協議会代表者会議（第2回総会）

全職場、全職域全員の出席による総会は不可能のため、代表者（代議員制度）によっての会議構成を、総会の成立と認め、改めて「大胡町勤労者協議会」の結成を再確認する。

*役員を選出

会 長 高井富久治（農水省）

副会長 飯田 豊（岩崎ヤスリ）阿久沢昭八郎（前橋市職）

事務局長 田村常吉（郵便局）

* S 48.5.1 より実施の「大胡町勤労者協議会」（以下勤労協という）の会則を制定する。

その後 S 61.5.10 一部改正・H17.6.30 前橋市との合併により一部改正する。（別添）

4.5 三役会議

鱒釣り大会の具体的な取り組みと、それぞれの任務役割について確認する。

*河川使用許可願の提出

鱒釣り大会の実施に伴い荒砥川の使用については、漁業権との関係上漁業協同組合大胡支部へ使用許可願いを、予め（S47.10）提出し、10月19日使用許可済み。

4.8 第1回鱒釣り大会

AM7:30 役員並び釣り大会担当が集合し、宮城村大崎つり堀より鱒 70 ㎏購入し、60 ㎏を荒砥川正治橋下流放流（残りの 10 ㎏は、釣れない人の救済用とする）

AM:00 高井富久治会長開会挨拶、茂木正茂町議会議長来賓挨拶後、釣り開始。4.9 ㎏も希望者は釣りを行った。*参加人数 94 人（参考 鱒 70 ㎏×400=28,000 円）

8.4 幹事会

1) 夏季行事について

①夏の行事として野球又はソフトボール大会のどちらが実行可能か、事務局長が各職場、各職域の代表者にチーム結成並びに参加要請の結果、ソフトボール大会の希望が多く、同大会実施準備のため*代表者会議の開催日程、組み合わせ等細部について決める。

2) 今後の行事について

①囲碁、将棋、マーじゃん大会を、11月中旬目途に開催準備をする。

②町政懇談会を、明年1月中旬を予定する。

③上毛電鉄大胡駅に、貸し傘を常備し降雨で困る人に貸し出しをする。

常時 20 本程度備え、貸し出し又は返納の取り扱い管理は、大胡駅職員に一任する。

8.17 ソフトボール大会代表者会議

参加 16 チームの代表者により、大会実施に係わる運営実施要領を作成し、試合方式はトーナメント戦とするが、1 日だけでは全試合消化が無理なので 2 日間の日程とする。

* 第 1 日目は、1 回戦のみとし、1 回戦の勝者チームが 2 日目に進出する。

* A ブロックは、大胡中学校校庭 * B ブロックは、大胡小学校校庭

* 第 2 日目は、大胡中学校校庭

8.26 第 1 回ソフトボール大会 (1 日目)

参加 16 チーム、実施要領通り 1 日目は 1 回戦のみとし、2 回戦以後は 2 日目に進出。

* A ブロックは、大胡中学校校庭 * B ブロックは、大胡小学校校庭で実施する。

9.9 第 1 回ソフトボール大会 (2 日目) * 大胡中学校校庭於いて AM 8 : 試合開始

* 優勝役場チーム * 準優勝大胡大栄信用金庫チーム * 3 位教員チーム・羽田建設チーム

11.18 将棋大会 (大胡町公民館) 参加者 16 人

11.25 囲碁大会 (大胡町公民館) 参加者 15 人

1974年(昭和 49 年)

5.4 第 2 回鱒釣り大会 * 荒砥川で実施する。

8.6 第 3 回定期総会 (赤城会館)

役員 会長高井富久治 (農水省) 事務局長田村常吉 (郵便局) 他の役員不明

7.29 第 2 回ソフトボール大会実行委員会

8.11 第 2 回ソフトボール大会 (1 日目) * 参加 19 チーム、

* 大胡中学校校庭を A コート B コート 2 面で実施する。

実施要領通り 1 日目は 1 回戦のみとし、2 回戦以後は 2 日目に進出。

8.18 第 2 回ソフトボール大会 (2 日目) (大胡中学校校庭)

* 優勝上電チーム * 準優勝教員チーム * 3 位大胡大栄信用金庫チーム・商工会チーム

1975年(昭和 50 年)

3.29 拡大幹事会 (大胡町公民館)

谷行夫 (上毛電鉄) を、4.27 施行の大胡町町会議員候補者に勤労者の代表として支援することを決める。結果 16 位 227 票で当選。

5.2 第 3 回鱒釣り大会 * 5.2~3 の 2 日間荒砥川で実施する。

- 5.4 家族と会員の交流鱒つり大会 *天神山公園で実施する。
- 5.10 第3回定期総会（大胡町公民館）（1,974年第3回定期総会）と回数が重複する
役員 会長 高井富久治（農水省） 事務局長 田村常吉（郵便局）他の役員不明
- 6.16 第3回研修旅行 *草津方面わらび狩り バス2台
- 8.10 第3回ソフトボール大会（1日目）*（大胡中学校校庭） 22チーム参加
- 8.17 第3回ソフトボール大会（2日目）*優勝チーム等不明

1976年（昭和51年）

- 4.27 第4回定期総会（大胡町公民館）
役員 会長田村常吉（郵便局）事務局長小島武（上毛電鉄）他の役員不明
- 5.2 第4回鱒つり大会 *荒砥川で実施 参加者58人
- 6.20 第4回研修旅行 *農水省田代孀恋農場 バス2台 参加者大人66人 小人24人
種ジャガイモの出来るまでの間について学習見学後、わらび狩り。
- 8.8 第4回ソフトボール大会（1日目）*26チーム参加（大胡中学校校庭2面使用）
*クラス別の実施について
①. 第3回ソフトボール大会で1回戦の勝者をA、敗者はB ②. 次回よりBクラス
上位4チームがAクラスに進出、Aクラスの1回戦の敗者はBクラスになる。
- 8.15 第4回ソフトボール大会（2日目）*優勝チーム等不明

1977年（昭和52年）

- 1.27 町政懇談会 *根古屋自治会館 町長・助役出席 参加者42人
- 4.27 第5回定期総会（大胡町公民館）
役員 会長田村常吉（郵便局）事務局長小島武（上毛電鉄）他の役員不明
- 6.19 第5回バスハイク研修旅行 *尾瀬戸倉スキー場わらび狩り
- 8.7 第5回ソフトボール大会（1日目）*26チーム参加（大胡中学校校庭2面使用）
- 9.18 第2日目予定 8.14雨の為延期となり、赤城少年院の協力により同運動場を使用

Aクラス*優勝広域消防チーム*準優勝少年の家チーム*3位県職員チーム

Bクラス*優勝大胡大栄信用金庫チーム*準優勝役場Aチーム*3位役場Bチーム

11.13 第5回鱒釣り大会 *荒砥川で実施 鱒60キ放流 (10キは、釣れない人の救済用)

11.14 希望者は、釣りを行った。

1978年 (昭和53年)

5.12 第6回定期総会 (大胡町公民館)

役員 会長田村常吉 (郵便局) 事務局長小島武 (上毛電鉄) 他の役員不明

6.25 第6回バスハイク研修旅行 *草津アトラチック バス2台 参加者83人

会員と会員の家族との交流研修会

7.16 第6回ソフトボール大会 (1日目) *足軽町グラウンド 24チーム参加

7.23 第6回ソフトボール大会 (2日目) *足軽町グラウンド 優勝チーム等不明

9.18 年金問題学習会 参加者76人

11.19 第6回鱒釣り大会 *荒砥川で実施 参加者105人

12.20 役員・幹事研修会 *大胡町福祉センター

1979年 (昭和54年)

4月 *前会長高井富久治 (元農水省) を、4月施行の県議会議員候補者に勤労者の代表として支援することを確認する、結果は、惜敗。

6.6 第7回定期総会 (赤城会館)

*「学童保育」問題について協議する。

役員 会長田村常吉 (郵便局) 副会長飯田豊 (岩崎ヤスリ) 阿久沢昭八郎 (前橋市職)

下境恵次郎 (上毛電鉄) 土屋仁 (山口製作所) 真藤尚八 (農水省)

事務局長小島武 (上毛電鉄) 次長栗原茂 (郵便局)

会計監査中村弘行 (県職) 井上清次 (小林建材)

6.18 勤労協三役と勤労者住宅生協団地との話し合い

6.24 第7回研修バスハイク交流会 *奥利根・洞元湖方面 参加者68人

会員と会員の家族との交流を行い発電所見学

6.25 第7回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会 *赤城会館

7.8 第7回ソフトボール大会 (1日目) *足軽町グラウンド 26チーム参加

7.15 第7回ソフトボール大会 (2日目) *足軽町グラウンド

広報 おおご S.54.8.5 付8月号(第295号)に、第7回勤労者ソフトボール大会町長杯(嶋村)は、岩丸工業チームと掲載される

Aクラス*岩丸工業チーム*準優勝広域消防チーム*3位少年の家チーム

Bクラス*優勝樋越支部チーム*準優勝羽田建設チーム*3位勤住協宅団地チーム

8.23 第7回ソフトボール大会反省会

11.18 第7回鱒釣り大会 *荒砥川で実施 参加者142人

12.12 町政懇談会 *根古屋自治会館 町長・産業経済課長出席 参加者43人

6.15*11.1*12.5*12.8 *幹事会及び三役会議

1980年 (昭和55年)

1.12 勤労協三役と町長懇談会

2.10 冬季スキー教室 *新鹿沢スキー場 参加者32人

3.27 「学童保育」問題で勤労協三役と町長交渉

4.22 「学童保育」問題で勤労協三役と教育長交渉

5.6 「大胡学童クラブ」大胡公民館分室(旧幼稚園舎)に開所する

6.6 第8回定期総会(赤城会館)

役員 会長田村常吉(郵便局) 他の副会長以下留任

***第8回定期総会確認事項抜粋**

大胡町勤労者協議会に結集する全ての会員の仲間たちの理解の協力により、充実した諸事業ができてきたことを、皆で確認し喜びたいと思います。・・・・・・以下中略

また、念願の留守家庭児童保育事業をさまざまな困難を克服する中で実施でき、「大胡学童クラブ」の誕生が実現したことは、大胡町勤労者協議会が、まさに、大胡町に在勤・在住する全ての勤労者の利害を追求しうる組織として輝やかなしい第一歩をふみ出したものと言えると思います。・・・・・・以下省略

- 6.29 第8回研修バスハイク交流会 *足尾・日光方面
- 7.5 第8回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会
- 7.20 第8回ソフトボール大会 (1日目) *足軽町グラウンド
- 8.3 第8回ソフトボール大会 (2日目) *足軽町グラウンド
Aクラス*優勝樋越支部Aチーム*準優勝広域消防チーム*3位羽田建設チーム
Bクラス*優勝愛誠園チーム*準優勝鹿沼メッキチーム*3位樋越支部Bチーム
- 11.16 第8回鱒釣り大会 *荒砥川で実施
- 12.9 「学習会」*大胡町農協 勤労協・大胡P・T・A連合会共催 参加者65人
講題「今日あるべき父親・母親のあり方」講師 赤城少年院長 倉科茂氏
- 1.20*2.26*3.3*3.31*4.9*4.30 ~*11.27*12.3 (常任) 幹事会及び三役会議
*「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1981年 (昭和56年)

- 5.22 第9回定期総会 (赤城会館)
役員 会長田村常吉 (郵便局) 副会長阿久沢昭八郎 (前橋市職) 真藤尚八 (農水省)
間野憲俊 (上毛電鉄) 土屋仁 (山口製作所) 梅宮廣志 (東洋楽器)
事務局長小島武 (上毛電鉄) 次長栗原茂 (郵便局)
会計監査中村弘行 (県職) 井上清次 (小林建材)
- 6.7 第9回研修バスハイク交流会 *鹿沢・新緑の孀恋農場わらび狩り
- 6.12*6.30 第9回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会 *赤城会館
- 7.5 第9回ソフトボール大会 (1日目) *N.T.T.グラウンド 32チーム参加
- 8.2 第9回ソフトボール大会 (2日目) *N.T.T.グラウンド 優勝チーム等不明
- 8.1 「大胡学童クラブ」*赤城山にてキャンプ
- 11.15 第9回鱒釣り大会 *荒砥川で実施
- 12.24 町費補助金申請問題について勤労協三役と町長交渉
~*5.29*6.12*9.12*10.24*10.31 (常任) 幹事会及び三役会議
*「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1982年 (昭和 57 年)

1.20 勤労協役員と町長懇談会

1.31 冬季スポーツ交流会 *奥利根武尊スキー場

5.21 第 10 回定期総会 (赤城会館)

役員 会長阿久沢昭八郎 (前橋市職) 副会長真藤尚八 (農水省) 間野憲俊 (上毛電鉄)
土屋仁 (山口製作所) 梅宮廣志 (東洋楽器) 中山利夫 (藤生製作所)
高橋健一 (富士機械) 事務局長小島武 (上毛電鉄) 次長栗原茂 (郵便局)
会計監査中村弘行 (県職) 井上清次 (小林建材)

*大胡町勤労者協議会結成 10 年 (第 10 定期総会確認事項抜粋)

大胡町勤労者協議会 (以下勤労協という) は結成発足以来 10 年目を迎えました。結成時の目的であったところの、町在住、在勤の働く者の親睦と交流を深めることについては、それぞれの時期に合わせた事業等は、年々その規模も発展し、勤労協運動の拡がりをする事が出来ました。また、勤労者の地位向上、文化的生活の向上にむけて地域社会への積極的参加を通して大胡町の発展に寄与することを目的としての歩み方は決して速くはなかったが、一歩、一歩確実に前進してきたと思います。

更に、時事的問題の学習会や町行政の執行者との懇談会を通して地域社会への参加と責任の自覚を一層鮮明にする中で勤労者の地位向上にむけての利害を追求していくという大胡町における勤労協運動の発展を、結成 10 年目をむかえた今日再点検し整理する作業を新たな第一歩の年としていきたいと思ひます。

予算的な制約が大きい中で、自立した予算の目標をたてていく必要にせまられていること、そして同時に活動的には、この間大胡町民に親しまれ浸透してきた諸事業を、もう一度事業原点に帰る中で、一層勤労協が町民に親しまれるものにしていく努力したいと思ひます。

5.30 第 10 回バスハイク交流会 *尾瀬沼周辺ハイキング バス 2 台

6.24 第 10 回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会 *赤城会館

7.4 第 10 回ソフトボール大会 *足軽町グラウンド・大胡中学校校庭 2 箇所実施

10.9 第 10 回ソフトボール大会反省会 *末広

11.20 第 10 回鱒釣り大会 *荒砥川で実施

1.13*2.14*4.30*5.27*6.19*6.22*7.20*8.28*9.25*11.4*11.12*12.8

(常任) 幹事会及び三役会議

*「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1983年 (昭和 58 年)

1.10 町費補助金申請・勤労協役員と町長交渉

1.27 大胡町小売店出店協議会に勤労協代表者出席 *大胡町役場

2.20 冬季スポーツ交流会 *草津スキー場

3.26 「大胡学童クラブ」昭和 58 年度開所に向けての説明会 *大胡公民館分室

4 月 *前会長高井富久治（元農水省）を勤労者の代表として、4 月施行の県議会議員候補者に支援したが結果は、惜敗。又、会長田村常吉（元郵便局）を、勤労者の代表として大胡町町会議員候補者に支援し、当選。以来 4 期連続当選する。

5.25 第 11 回定期総会（赤城会館）

役員 会長阿久沢昭八郎（前橋市職）副会長真藤尚八（農水省）中山利雄（藤生製作所）
間野憲俊（上毛電鉄）土屋仁（山口製作所）梅宮廣志（東洋楽器）栗原茂（郵便局）
高橋賢一（富士機械）事務局長小島武（上毛電鉄）次長田村常吉（元郵便局）
会計監査中村弘行（県職員）井上清次（小林建材）

6.22 勤労協役員各事業所訪問（18 事業所）

7.17 第 11 回バスハイク交流会 *日光霧降高原方面 バス 2 台

8.22*9.26 赤城会館取り壊し及び他の件で町長交渉

10.13 赤城会館取り壊し作業・机等の（移転）動員

10.3 第 11 回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会

10.16 第 11 回ソフトボール大会（1 日目）*足軽町グラウンド

10.23 第 11 回ソフトボール大会（2 日目）*足軽町グラウンド

A クラス*優勝広域消防 A チーム*準優勝愛誠園チーム*3 位広域消防 B チーム

B クラス*優勝本間建設チーム*準優勝鹿沼メッキチーム*3 位オール富士チーム

12.29 勤労協役員と町長懇談会

2.2*2.26*6.2*7.12*7.17*10.1*12.5*12.22（常任）幹事会及び三役会議

*「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1984年 (昭和 59 年)

- 1.14 町費補助金申請・勤労協役員と町長交渉
- 2.26 冬季スポーツ交流会 *赤城山に雪がなく中止する。
- 5.3 第 11 回鱒つり大会 *荒砥川で実施
- 5.24 第 12 回定期総会 (赤城会館)
役員 会長阿久沢昭八郎 (前橋市職) 副会長真藤尚八 (農水省) 中山利雄 (藤生製作所)
間野憲俊 (上毛電鉄) 土屋仁 (山口製作所) 梅宮廣志 (東洋楽器) 栗原茂 (郵便局)
高橋賢一 (富士機械) 事務局長小島武 (上毛電鉄) 次長丸山幸雄 (郵便局)
会計監査中村弘行 (県職員) 井上清次 (小林建材)
- 5.29*6.8*9.6 大胡町小売店出店対策協議会に勤労協代表者出席 *大胡町役場
- 7.15 第 12 回バスハイク研修交流会 *上野村不二洞 バス 2 台
- 6.12 第 12 回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会
- 7.29 第 12 回ソフトボール大会 *足軽町グラウンド 優勝チーム等不明
- 2.7*4.24*5.21*6.9*6.12*12.24 (常任) 幹事会及び四役会議
*「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1985年 (昭和 60 年)

- 1.19~20 第 8 回全国地域組織活動者会議に代表者出席 *水上
- 3.28*4.2*4.8*6.1*7.3*9.4*10.2*12.5*12.12 学童クラブ保護者会議及び運営委員会
- 7.14 「大胡学童クラブ」臨時補助金の申し入れを行う。
- 11月~S.61.1月 「大胡学童クラブ」運営費カンパ行動を行う。(234,007 円) (学童 10 人)
- 4.21 第 12 回鱒つり大会 *荒砥川で実施
- 5.29 第 13 回定期総会 (大胡公民館分室)
役員 会長阿久沢昭八郎 (前橋市職) 副会長真藤尚八 (農水省) 中山利雄 (藤生製作所)
間野憲俊 (上毛電鉄) 土屋仁 (山口製作所) 梅宮廣志 (東洋楽器) 栗原茂 (郵便局)

事務局長丸山幸雄（郵便局）次長小島武（上毛電鉄）
会計監査中村弘行（県職）井上清次（小林建材） 顧問 前会長田村常吉

6.23 第 13 回バスハイク研修交流会 *秩父長瀨・三峰方面 バス 2 台

7.2 社会同和教育問題研修会

7.12 第 13 回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会

7.28 第 13 回ソフトボール大会 *足軽町グラウンド 参加 8 チーム 優勝チーム等不明

10.4 「年金問題学習会」 *講師 丸山孝利労福協事務局長 参加者 38 人

3.9*3.25*4.5*5.22*6.10*8.31*9.11*11.19*12.9 *幹事会及び三役・四役会議

*「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1986年 (昭和 61 年)

広報 おおご S.61 年 1 月号 (第 370 号) に、学童クラブ児童募集中を、下記により掲載する
大胡学童クラブ（共働き等の理由により町内の児童が留守家庭になる時の下校時間より午後
6 時まで児童の指導をする所）では、ただ今学童クラブ児童を募集しております。入所資格等
については、下記のとおりですので、入所希望される方は早めにお申込み下さい。

1. 入所資格者 町内小学校通学児童
2. 指導場所 旧幼稚園舎
3. 指導時間 平日、下校後より午後 6 時までなお費用、その他詳細については学童クラブ
(電話 83-3985 番)へお問い合わせ下さい。 また、途中入所もできます。

1.16 大胡町特別職報酬金審議会に勤労協代表者出席 *大胡町役場

1.28 勤労協役員と町政懇談会 *大胡町役場

2.11 冬季スポーツ（スケート）交流会 *軽井沢照月湖

2.21 大胡町小売店出店対策委員会に勤労協代表者出席 *大胡町役場

4.27 第 13 回鱒つり大会 *荒砥川で実施 参加者 69 人

5.10 第 14 回定期総会（大胡公民館分室）

役員 会長阿久沢昭八郎（前橋市職）副会長高橋隆夫（農水省）中山利雄（藤生製作所）

間野憲俊（上毛電鉄）梅宮廣志（東洋楽器）栗原茂（郵便局）高橋賢一（富士機械）
事務局長丸山幸雄（郵便局）次長小島武（上毛電鉄）
会計監査中村弘行（県職）井上清次（小林建材）顧問 前会長田村常吉

6.15 第14回バスハイク研修交流会 *三国峠方面 バス2台 参加者72人

7.15 第14回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会

7.27 第14回ソフトボール大会 *足軽町グラウンド 15チーム参加
*優勝愛誠園チーム *準優勝広域消防チーム *3位不明

1.21*3.17*4.22~ *幹事会及び三役・四役会議

1.23*2.20*2.27*4.17~ 「大胡学童クラブ」運営委員会

1987年 (昭和62年)

2.12 勤労協役員と町政懇談会 *大胡町役場

2.15 「大胡学童クラブ」の件で勤労協役員と町長交渉

3.10 「売上税を考える」学習会 *大胡公民館

5.3 第14回鱒釣り大会 *荒砥川正治橋付近で実施

6.21 第14回バスハイク研修交流会 *神津牧場・内山牧場・物見山妙義方面 バス2台

6.25 第15回定期総会（大胡公民館分室）

役員 会長真藤尚八（農水省） 副会長間野憲俊（上毛電鉄）梅宮廣志（東洋楽器）
深沢八郎（郵便局）横坂益次郎（富士機械）事務局長小島武（上毛電鉄）
次長 高橋隆夫（農水省）会計監査中村弘行（県職員）吉田善美（小林建材）
顧問 元会長田村常吉 前会長阿久沢昭八郎

7.20 第15回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会

7.26 第15回ソフトボール大会 *足軽町グラウンド
Aクラス*優勝広域消防Aチーム*準優勝小林建材チーム*3位愛誠園チーム
Bクラス*優勝鹿沼メッキチーム*準優勝教職員チーム*3位少年の家チーム

8.22 元嶋村松次大胡町長「わが人生」出版記念パーティ *社会福祉センター

9.5*10.3 大胡町小売店出店協議会に勤労協代表者出席 *大胡町役場

9.26 「食糧・農業問題を考える会」対話集会に参加

11.7~8 大胡町農協青年部主催の参加要請ビラ配布と青空市場に参加

11.23 大胡町農協青年部との交流会

1.29*2.12*2.15*5.12*6.22*7.20 幹事会及び四役会議

*「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1988年 (昭和 63 年)

2.20 勤労協役員と町政懇談会 町長・教育長・助役出席 *大胡町役場

3.13 第 15 回バスハイク研修交流会 *川越 (歴史) 散策

5.13 第 16 回定期総会 (大胡公民館 2F)

役員 会長真藤尚八 (農水省) 副会長細井正 (教職員) 間野憲俊 (上毛電鉄)

梅宮廣志 (アルモア) 深沢八郎 (郵便局) 横坂益次郎 (富士機械)

事務局長小島武 (上毛電鉄) 次長高橋隆夫 (農水省) 会計監査中村弘行 (県職員)

吉田善美 (小林建材) 顧問元会長田村常吉 前会長阿久沢昭八郎

5.25 勢多・前橋の食糧と緑を考える会に参加

5.29 第 16 回バスハイク研修交流会 *川場村鋼鉄山ハイキング

7.12 第 16 回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会

7.31 第 16 回ソフトボール大会 *足軽町グラウンド 参加チーム等不明

10.19 「大胡学童クラブ」の件で勤労協役員と教育長交渉 *大胡町役場

1.24*2.16*3.30*5.24*7.12*10.19 (常任) 幹事会及び三役・四役会議

*「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1989年 (昭和 64 年・平成元年)

1.10 町費補助金申請・勤労協役員と町長交渉 *大胡町役場

- 2.2 大胡地区町民懇談会に参加
- 4.23 第15回鱒つり大会 *荒砥川正治橋付近で実施
- 5.7 第17回バスハイク研修交流会 *日向見・沢渡温泉方面 バス2台
- 6.11 第18回バス研修交流会「横浜博覧会」*横浜 バス1台
- 6.21 第17回定期総会(大胡公民館分室)
 役員 会長真藤尚八(農水省) 副会長間野憲俊(上毛電鉄) 梅宮廣志(東洋楽器)
 深沢八郎(郵便局) 横坂益次郎(富士機械) 細井正(教職員)
 事務局長小島武(上毛電鉄) 次長高橋隆夫(農水省) 会計監査中村弘行(県職員)
 吉田善美(小林建材) 顧問元会長田村常吉 前会長阿久沢昭八郎
- 6.19 第17回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会
- 7.17 第17回ソフトボール大会 *N.T.T グランド
 雨天で7月9日に延期をしたが、再度雨天のため中止する。
- 11.13 第19回バスハイク研修交流会 *尾瀬ヶ原ハイキング バス1台
- 1.10 *4.7*4.30*5.1*5.13*6.19*9.6 (常任) 幹事会及び三役・四役会議
 *「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1990年 (平成2年)

- 2.20 勤労協役員と大胡町長を交えて大胡町政懇談会 *役場
 「勤労協」の要望及び意見(A.従来からの要望8件 B.今年度集約した要望及び意見11件)について、懇談し一定の前進と成果を得ることができた。
- 主な、要望及び意見
1. 学童保育問題(学童保育場所・町営化等)
 2. 勤労者の住宅新築融資に対する利子補給の増額及び期間の地長
 3. 大胡小学校・滝窪小学校・大胡中学校関係の諸問題
 4. 上電大胡駅前の整備
 5. 会議室付図書館及び公民館の新設(町民利用のコミュニティホール)
 6. 総合運動場の新設
 7. 大胡町としての工業誘致・団地造成及び道路整備について
 8. 大胡町全地域に住宅建設ができるように上下水道の整備について
 9. 老人福祉対策について等々

4.26 勤労協役員と大胡学童クラブ保護者役員の懇談会 *大胡公民館分室

5.27 第20回バスハイク研修交流会 *奥只見方面 バス2台

6.25 第18回定期総会(大胡公民館分室)

役員 会長真藤尚八(農水省) 副会長間野憲俊(上毛電鉄) 梅宮廣志(アルモア)

深沢八郎(郵便局) 横坂益次郎(富士機械) 事務局長小島武(上毛電鉄)

次長高橋隆夫(農水省) 会計監査中村弘行(県職) 吉田善美(小林建材)

顧問 元会長田村常吉 前会長阿久沢昭八郎

7.8 第16回鱒釣り大会 *宮城村落合釣り堀場

7.21 第18回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会

8.5 第18回ソフトボール大会 *N.T.T グランド 参加10チーム 優勝チーム等不明

1.20*2.29*2.20*.26*6.7*10.6*12.25 (常任) 幹事会及び四役会議

*「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1991年 (平成3年)

2.4 勤労協役員と大胡町長を交えて大胡町政懇談会 *役場

広報 おおご H.3年4月号(第430号)に、学童クラブで児童を募集、下記により掲載する
共働き等で帰宅しても留守家庭の児童の保育を目的とし、大胡在住、在勤者の小学生を対象
としています。

保育内容 指導員2名置き、生活や遊び、宿題等の指導を行い、楽しい夏のキャンプやスキー
等の行事も行っています。

保育時間 *月~金曜日 下校時~6時 *土曜日 下校時~3時 *春・冬休み9時~6時
*夏休み 8時~6時 *日曜・祭日、年末年始等は休み

保育料 13,000円。ただし、2人以上の時は、1人は10,500円(保護者会費、おやつ代等全
て含まれています)

1.17・2.24 大胡町小売店出店協議会に勤労協代表者出席 *大胡町役場

5.17・6.3・7.23 大胡町社会福祉協議会会長・事務局長と打合せ会議

6.23 第21回バスハイク研修交流会 *白根山・芳ガ平方面 バス1台

8.5 第19回定期総会 *大胡町農村環境改善センター

役員 会長真藤尚八（農水省） 副会長間野憲俊（上毛電鉄）井上祥一（郵便局）
横坂益次郎（富士機械） 事務局長小島武（上毛電鉄） 次長高橋隆夫（農水省）
会計監査中村弘行（県職）吉田善美（小林建材）
顧問 元会長田村常吉 前会長阿久沢昭八郎

8.5 第 19 回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会 *大胡町農村環境改善センター

8.25 第 19 回ソフトボール大会 *N.T.T グランド 参加 10 チーム*優勝チーム等不明

9.21~22 勤労協役員・幹事研修会 *伊香保観山荘

10.20 第 22 回バスハイク研修交流会 *八海山方面

6.4*6.17*~ (常任) 幹事会及び三役・四役会議

*「大胡学童クラブ」の保護者会・運営委員会は、省略

1992年 (平成4年)

7.5 第 23 回バスハイク研修交流会 *池の平・三方が峰方面

8.20 第 20 回定期総会 *大胡町農村環境改善センター

役員 会長真藤尚八（農水省） 副会長間野憲俊（上毛電鉄）井上祥一（郵便局）
横坂益次郎（富士機械）松村英世（川和運輸） 事務局長小島武（上毛電鉄）
次長高橋隆夫（農水省） 会計監査中村弘行（県職）井上清次（小林建材）
顧問 元会長田村常吉 前会長阿久沢昭八郎

***大胡町勤労者協議会結成 20 年（第 20 回定期総会確認事項抜粋）**

大胡町勤労者協議会（以下勤労協）は結成以来今年で 20 才となりました。この間活動はある時期には盛り上がり、そしてある時期には停滞など様々な波がありましたが結成時の目的である「勤労者の福祉と親睦・交流」を一貫としてその運営をしてきました。

勤労協が事業主体となり、最大課題として取り組んできた「学童保育」は 12 年なりません。対象学童は 300 人を越え、最初の学童は今年成人式を迎えました

開所以来様々な危機を迎える中で「学童保育の意義と必要性」を理解・認識する多くの人達に支えられ乗り切ってきました。結成以来公的運営を町行政に要請し続けてきたところ関係者の尽力により平成 5 年 4 月の新学期から「大胡町社会福祉協議会」に運営を移行することが決定した。親睦・交流を目的とする事業の参加は固定化してきています。

更に色々な知恵を出しながら組織の強化と事業の活性化をはかる努力をします。

8.24 第 20 回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会

9.4 第20回ソフトボール大会 *N.T.T グランド 参加チーム等不明

11.3 第24回バスハイク研修交流会 *吾妻溪谷～川原湯散策

11.22 第17回鱒釣り大会 *宮城村落合釣り堀場

6.12 (常任) 幹事会及び四役会議 他は不明

1993年 (平成5年)

1.23~24 勤労協役員・幹事研修会 *伊香保観山荘 参加者 12人

2.5 大胡町小売店出店協議会に勤労協代表者出席 *大胡町役場

4月 「大胡学童クラブ」の運営を、大胡町社会福祉協議会へ移籍する。

*大胡町勤労者協議会が事業主体として12年間取り組んできた大胡学童保育(大胡学童クラブ)を4月新学期より「大胡町社会福祉協議会(法人)」に運営を移行する。名称は大胡町勤労者協議会が事業主体として取り組んできた経過を踏まえて「大胡学童クラブ」とする。当分の間指導員等は継続をする。

5.24 大胡町社会福祉協議会に勤労協代表者出席 *社会福祉センター

6.13 第24回バスハイク研修交流会 *越後湯沢アルプの里散策 参加者 45人

6.24 第22回定期総会 *大胡町農村環境改善センター(1F和室)

(第3回定期総会が重複しているので回数調整をする)

役員 会長間野憲俊(上毛電鉄) 副会長松村英世(川和運輸) 横坂益次郎(富士機械)

小島武(上毛電鉄) 勅使川原立秋(農水省) 増田吉彦(教員) 金田行正(労働金庫)

井上清次(小林建材) 電 尚久(愛誠園) 事務局長井上祥一(郵便局)

会計監査井上清次(小林建材) 顧問 元会長田村常吉・阿久沢昭八郎 前会長真藤尚八

7.17~18 夏季交流登山 *室堂・立山連邦 有志参加者 20人

8.4 勤労協役員による事業所訪問(16事業所)

8.24 第21回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会

9.12 第21回ソフトボール大会 *N.T.T グランド 参加10チーム*優勝チーム等不明

11.7 第24回バスハイク研修交流会 *谷川・一ノ倉沢・湯びそ・方面

11.28 第18回鱒釣り大会 *宮城村落合釣り堀場

12.8 大胡町特別職報酬金審議会に勤労協代表者出席 *大胡町役場

6.24*8.24*10.16 (常任) 幹事会及び三役・四役会議

1994年 (平成6年)

2.20 勤労協役員・幹事研修交流会 *滝沢温泉 参加者11人

3.11 町政懇談会に対する「勤労協」としての要望および意見を町長に提出する。

同日町長に、前向きに対応するよう強く申し入れをする。

1. 大胡町として21世紀に向けた総合計画(特に勤労者福祉対策)をどのように進めていくのか。
2. 町による安価な住宅団地の建設及び住宅供給の推進をはかること。
 - (1) 勤労者の労働金庫の住宅融資(増改築含む)に対する利子補給の増額と期間延長をはかること。
 - (2) 勤労者が手軽に利用できる低利率の勤労者生活資金(住宅・教育・医療など)融資制度を指定金融機関に設定すること。
3. 公共交通の維持・確保とその利便性の促進をはかること。
 - (1) 駅前の開発・整備および公衆便所の新設など行うこと。
 - (2) 駐輪場の整備促進及び駐輪場対策の強化をはかること。
4. 地球環境の保全と環境にやさしい街づくりの推進について。
 - (1) 公共施設敷地の緑化率拡大・街路樹など潤いのある街づくりを促進すること。
 - (2) ゴミの分別収集の促進と資源ゴミリサイクルを積極的に推進すること。
粗大ゴミの収集を引き続き行うこと。
5. 明るく活力のある高齢者社会を築くための諸施策を推進すること。
 - (1) 年金支給年令60才堅持と、60才定年制の定着に向けての行政指導を行うこと。
 - (2) 公的施設に対して高齢者・障害者に配慮した設計・設備の促進をはかること。
6. 安全な食糧の供給と次代の子供たちの健康確保を補償するために農業を守る施策を積極的に行うこと。
7. その他の諸施策について。
 - (1) 教科書の無料制度の継続・保育料の財政的援助等家計における教育費利軽減をはかること。
 - (2) 学童保育を滝窪地区に設置すること。
 - (3) 斎場の設置について検討すること。

(4) 通学路の整備について、道路にはみ出した樹木の伐採など安全対策の徹底をはかること。

6.22 第 23 回定期総会 *大胡町農村環境改善センター

役員 会長間野憲俊(上毛電鉄) 副会長松村英世(川和運輸) 横坂益次郎(富士機械)
小島武(上毛電鉄) 勅使川原立秋(農水省) 増田吉彦(教員) 金田行正(労働金庫)
松橋美明(少年の家) 事務局長井上祥一(郵便局) 会計監査井上清次(小林建材)
顧問 元会長田村常吉 阿久沢昭八郎 前会長真藤尚八

(第 23 回定期総会確認事項抜粋)

大胡町勤労者協議会(以下勤労協)は結成以来 22 年が経過し、・・・・中略
この間の歴史と伝統を引き継ぐ活動を継続していくことが何よりも大切です。

そのためには広範な事業所・団体、そして会員各位のご理解と役員態勢の強化が必要です。昨年度より副会長の増加をし、四役態勢の強化と更には事業所・団体を訪問し改めて勤労協に対する理解と協力をお願いすると共に、幹事・連絡員の選出方などを要請してきました。一部の事業所・団体において業務形体の変革(高齢化)・勤労者意識の多様化・固有の利害などによりソフトボール大会の参加が困難などの話もありましたが・・・・中略

勤労協としての新たな勤労者福祉と行政に対する参加、そして在住・在勤の勤労者の親睦・交流を基本に据えながら知恵を出し合う中から組織の強化と事業の活性化に努力を続けます。

6.26 第 25 回バスハイク研修交流会 *栃木市鯉のいる街・蔵のある街 参加者 44 人

9.8 第 22 回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会

9.18 第 22 回ソフトボール大会 *N.T.T グランド

雨天ため中止する。(参加予定チーム実行委員 9 時集合し中止の判断をする)

11.20 第 26 回バスハイク研修交流会 *湯宿・たくみの里・野仏巡り 参加者 44 人

大胡町外郭団体関係

12.2 大胡町特別職報酬金審議会に勤労協代表者出席 *大胡町役場

12.9 大胡町社会福祉協議会長期療養者の慰問お見舞い(冬期) *各療養施設

11.17*12.19 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *大胡町社会福祉センター

12.4 第 19 回鱒釣り大会 *宮城村落合釣り堀場

1.17*6.26 *10.20 (常任) 幹事会打合せ会議・三役・四役会議

1995年 (平成7年)

- 1.29 「大胡学童クラブ」移転に伴うお別れ会 *「大胡学童クラブ」(大胡町河原浜)
主催；大胡学童クラブ保護者会・大胡町社会福祉協議会後援：大胡町勤労者協議会
「大胡学童クラブ」は、開所以来様々な困難を皆様のご協力とご支援で乗り切り 15 年、
対象学童は 300 人を越え、巣立った学童も 100 人以上です。
- 2月 生涯学習センター建設に伴い、大胡公民館分室を閉所し、「大胡学童クラブ」を大胡社会福祉センター内(大胡町社会福祉協議会)に移転する。
- 2月 初代会長 高井富久治氏 (70 才) 没
- 3.4・5 勤労協役員・幹事研修交流会 *伊香保観山荘 参加者 8 人
- 5.30 栃木県藤岡町 (遊水池) 研修予定地を視察
- 7.25 第 24 回定期総会 *大胡町農村環境改善センター
役員 会長間野憲俊(上毛電鉄) 副会長松村英世(川和運輸) 横坂益次郎(富士機械)
小島武(上毛電鉄) 勅使川原立秋(農水省) 増田吉彦(教員) 金田行正(労働金庫)
松橋美明(少年の家) 田中純一(愛誠園)(事務局長) 井上祥一(郵便局) 会計監査
井上清次(小林建材) 顧問 元会長田村常吉 阿久沢昭八郎 前会長真藤尚八
- 914 第 23 回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会
- 9.24 第 23 回ソフトボール大会 *N.T.T グランド 参加 10 チーム
*優勝小林建材チーム *準優勝阿久沢自動車チーム
- 10.22 第 27 回バスハイク研修交流会 *本白根 参加者 43 人
- 12.3 第 20 回鱒釣り大会 *宮城村落合釣り堀場

大胡町外郭団体関係

- 3.7~8 大胡町社会福祉協議会先進地視察 *山梨県増穂町
- 4.12 大胡町水没者戦没者合同慰霊祭 *大胡町農村環境改善センター
- 7.10 大胡町社会福祉協議会長期療養者の慰問お見舞い(夏期) *各療養施設
- 8.3 第 4 回大胡町障害者の集い *大胡町体育館
- 9.15 大胡町敬老祝賀会 *大胡町農村環境改善センター
- 11.30 大胡町特別職報酬金審議会勤労協代表者出席 *大胡町役場
- 12.20 大胡町社会福祉協議会長期療養者の慰問お見舞い(冬期) *各療養施設

12.20 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *大胡町社会福祉センター
4.17*6.21*6.24*7.1*9.14*11.21 事務局打合せ会議・三役・四役会議

1996年 (平成8年)

1.20~21 勤労協役員・幹事研修交流会 *伊香保観山荘 参加者9人

5.12 第21回鱒釣り大会 *宮城村落合釣り堀場 参加者15人

5.19 古峰原バスハイク予定コースの現地視察

5.31 第25回定期総会 *大胡町農村環境改善センター
役員 会長間野憲俊(上毛電鉄) 副会長小島武(上毛電鉄) 金田行正(労働金庫)
勅使川原立秋(農水省) 松橋美明(少年の家) 事務局長 井上祥一(郵便局)
会計監査室田貴之(愛誠園) 顧問 元会長田村常吉 阿久沢昭八郎 前会長真藤尚八

6.10 勤労者が手軽に利用できる低利率の「勤労者生活資金(住宅・教育・医療など)融資制度」の確立を求めての要望書を大胡町長に提出する。
その結果、住宅金融金庫と提携し、住宅利子補給を継続する。

6.16 第28回バスハイク研修交流会 *湯の丸高原方面 参加者42人

9.26 第24回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会

10.6 第24回ソフトボール大会 *N.T.T グランド 参加チーム等不明

10.20 第29回バスハイク研修交流会 *奥只見方面 参加者41人

大胡町外郭団体関係

2.17 第3回大胡町社会福祉大会 *シャンテ

3.21~22 社会福祉協議会先進地視察研修 *山梨県

3.25・5.30・12.4 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *社協会議室

4.12 大胡町水没者戦没者合同慰霊祭 *大胡町農村環境改善センター

7.19 大胡町社会福祉協議会長期療養者の慰問お見舞い(夏期) *各療養施設

9.15 大胡町敬老祝賀会 *シャンテ

12.4 大胡町社会福祉協議会長期療養者の慰問お見舞い(冬期) *各療養施設

5.8*6.10*9.6*10.13 事務局打合せ会議・三役・四役会議

1997年 (平成9年)

- 4.20 勤労協役員・幹事研修交流会 *忠治館 参加者 10人
- 5.18 第22回鱒釣り大会 *宮城村落合釣り堀場 参加者 12人
- 6.5 第26回定期総会 *大胡町農村環境改善センター
役員 会長間野憲俊(上毛電鉄) 副会長金田行正(労働金庫) 松橋美明(少年の家)
勅使川原立秋(農水省) 事務局長 井上祥一(郵便局) 会計監査室田貴之(愛誠園)
顧問 元会長田村常吉 阿久沢昭八郎 前会長真藤尚八
- 6.29 第30回バスハイク研修交流会 *・戸隠中・奥社参りと小布施散策 参加者 40人
- 9.25 第25回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会
- 9.28 第25回ソフトボール大会 *N.T.T グランド 参加7チーム
*優勝町田石油チーム *準優勝郵便局チーム
- 11.16 第31回バスハイク研修交流会 *別所温泉方面 参加者 44人

大胡町外郭団体関係

- 3.5~6 社会福祉協議会先進地視察研修 *長野県穂高町
- 3.28*5.29*12.22 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *社協会議室
- 4.17 大胡町水没者戦没者合同慰霊祭 *大胡町農村環境改善センター
- 9.14 大胡町敬老祝賀会 *シャンテ
- 5.10*5.29*6.16*8.2*8.17*10.10*10.23*12.20 事務局打合せ会議・三役・四役会議

1998年 (平成10年)

- 2.15 勤労協役員・幹事研修交流会 *大胡けん太 参加者 9人
- 5.17 第1回ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者 41人
鱒釣り大会の参加者並びに参加希望者が少数のため、試みとしてボウリング交流大会を、
実施したところ好評であり、引き続き次回も実施することとした。
- 5.30~31 勤労協役員各事業所訪問

- 6.11 第 27 回定期総会 *大胡町農村環境改善センター
 役員 会長間野憲俊（上毛電鉄）副会長（事務局補佐）勅使川原立秋（農水省）
 松橋美明（少年の家）井上明夫（町田石油）中山勝也（株群鐵）
 事務局長 井上祥一（郵便局） 会計監査室田貴之（愛誠園）
 顧問 元会長田村常吉 元会長真藤尚八 前副会長金田行正
- 6.17 勤労協事務局と大胡町役場都市企画課交渉 *大胡町役場
- 6.28 第 31 回バスハイク研修交流会 *霧が峰～車山高原 参加者 44 人
- 10.18 第 32 回バスハイク研修交流会 *山梨昇仙峡～ぶどう狩り 参加者 45 人

大胡町外郭団体関係

- 3.4 大胡町社会福祉大会 *シャンテ
 *3.30*5.29*12.9 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *社協会議室
- 9.13 大胡町敬老祝賀会 *シャンテ
- 4.2*4.11*5.6*5.10*5.24*5.30*5.31*6.5*6.11*7.9*8.2*8.289.26*10.30*12.3*
- 12.11 事務局打合せ会議・三役・四役会議（幹事会）

1999年（平成 11 年）

- 1.24 勤労協役員・幹事研修交流会 *大胡小林商店 参加者 11 人
- 4.28 第 26 回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会
- 5.9 第 26 回ソフトボール大会 *N.T.T グランド 参加 7 チーム
 *優勝小林建材チーム *準優勝大胡大栄信用金庫チーム
- 6.10 第 28 回定期総会 *大胡町生涯学習センター（シャンテ）
 役員 会長間野憲俊（上毛電鉄）副会長（事務局補佐）勅使川原立秋（農水省）
 松橋美明（少年の家）井上明夫（町田石油）中山勝也（株群鐵）関健一（郵便局）
 事務局長 井上祥一（郵便局） 会計監査中村トシ江（愛誠園）
 顧問 元会長田村常吉 元幹事小菅栄次郎
- 6.20 第 33 回バスハイク研修交流会 *福島県五色沼周辺～猪苗代湖方面 参加者 40 人
- 8.7 勤労協役員による事業所訪問 *広域消防署等

8.29 第2回ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者 45人

10.20 第27回ソフトボール大会・キャプテン及び 実行委員会 *シャンテ

10.24 第27回ソフトボール大会 *茂木ふれあい公園グラウンド 参加6チーム
*優勝小林建材チーム *準優勝大胡郵便局チーム

11.14 第34回バスハイク研修交流会 *長野県聖高原公園・りんご狩り 参加者 45人

大胡町外郭団体関係

3.29*5.28*9.27*12.9*12.27 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *社協会議室

6.11 社協新・旧役員懇親会 *大野屋

9.15 大胡町敬老祝賀会 *シャンテ

10.31 大胡町子をつなぐ親の会主催第2回ゆうあいピック大会 *大胡町総合運動公園

1.16*3.14*3.24*4.21*5.9*5.23*5.28*6.23*7.30*11.5*12.11

事務局打合せ会議・三役・四役会議（幹事会）

2000年 (平成12年)

2.19 勤労協役員・幹事研修交流会 *参加者 14人

6.11 第35回バスハイク研修交流会 *山梨西沢溪谷散策とサクランボ狩り 参加 40人

7.19 第29回定期総会 *大胡町生涯学習センター (シャンテ)

役員 会長 勅使川原立秋 (農水省) 副会長 (事務局補佐) 間野憲俊 (上毛電鉄)

松橋美明 (少年の家) 井上明夫 (町田石油) 鈴木茂男 (山口製作所)

事務局長 井上祥一 (郵便局) 会計監査中村トシ江 (愛誠園)

顧問 元会長田村常吉 元幹事小菅栄次郎

7.23 第3回ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者 46人

10.12 第28回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会 *シャンテ

10.15 第28回ソフトボール大会 *茂木ふれあい公園グラウンド 参加6チーム
*優勝小林建材チーム *準優勝町田石油チーム

11.19 第36回バスハイク研修交流会 *長野志賀高原 参加者 40人

12.16 勤労協役員・幹事研修交流会 (忘年会) *魚幸 参加者 13人

大胡町外郭団体関係

- 3.31*5.31*10.5*12.6 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *社協会議室
2.23 大胡町社会福祉大会 *シャンテ
5.13 大胡町水没者戦没者合同慰霊祭 *大胡町農村環境改善センター
9.15 社協主催大胡町敬老祝賀会 *シャンテ
10.29 大胡町子をつなぐ親の会主催第3回ゆうあいピック大会 *滝窪小学校体育館
12.20 大胡社協いこいの家・竣功式
- 2.5*3.12*5.11*5.23*6.24*7.3*7.6*7.19*10.8*11.9
事務局打合せ会議・三役・四役会議

2001年 (平成13年)

- 3.9 勤労協役員・幹事研修交流会 *人生 参加者14人
- 4.25 勤労協役員と大胡町長との打合せ会議 *宮関亭
- 5.11 勤労協事務局と大胡町行政との打合せ会議 *大胡町役場
- 4.26 第29回ソフトボール大会・キャプテン及び実行委員会 *シャンテ
5.13 第29回ソフトボール大会 *N.T.T.グラウンド 参加5チーム
*優勝小林建材チーム *準優勝阿久沢自動車チーム
- 6.12 第30回定期総会 *大胡町生涯学習センター(シャンテ)
役員 会長勅使川原立秋(農水省) 副会長松橋美明(少年の家) 井上明夫(町田石油)
鈴木茂男(山口製作所) 中島和由(上毛電鉄) 事務局長井上祥一(郵便局) 会計監査
井上和寿(川和運輸) 顧問 元会長田村常吉 元幹事小菅栄次郎 前会長間野憲俊
- 6.17 第37回バスハイク研修交流会*長野妻籠・馬籠宿・宿場町風情の散策 参加44人
- 9.16 第4回ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者50人
10.28 第39回バスハイク研修交流会 *福島会津磐梯そば祭りと紅葉の旅 参加者45人
- 6.24 (故)初代会長高井氏宅の仏壇に、お花と線香供えて記念品を贈呈する。
11.25 元会長田村・阿久沢・真藤各氏に記念品贈呈する。
- 11.14 第10回群馬県勤労者協議会総会に代表者出席 *群馬県勤労福祉センター
県内に結集する10町村の勤労者協議会の総会に勉学のため出席する。

大胡町外郭団体関係

*2.16 : 3.27*5.29*12.5 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *社協会議室

4.19 大胡町水没者戦没者合同慰霊祭 *大胡町農村環境改善センター

9.15 社協主催大胡町敬老祝賀会 *シャンテ

2.2 *3,1*4.15*4.26*5,19*6.1*6.12*8.24*9.25 事務局打合せ会議・三役・四役会議

2002年 (平成14年)

1.15 勤労協役員と新大胡町長との懇談会 (挨拶)

1.15 第30回記念ソフトボール大会実施に向けての打合せ及びソフトボール大会の参加要請。

1.26 前会長間野氏に記念品贈呈する。

2.2 勤労協役員・幹事研修交流会 *宮関亭 参加者14人

5.16 第31回定期総会 *大胡町生涯学習センター (シャンテ)

役員会長勅使川原立秋 (農水省) 副会長松橋美明 (少年の家) 井上明夫 (町田石油)

鈴木茂男 (山口製作所) 中島和由 (上毛電鉄) 事務局長 井上祥一 (郵便局)

会計監査井上和寿 (川和運輸) 顧問 元幹事小菅栄次郎 前会長間野憲俊

5.26 第30回記念ソフトボール大会 *N.T.T.グラウンド 参加10チーム

(小林建材・少年の家・大野工業・山口製作所・大胡町議会・愛誠園・町田石油・大胡小職員・川和運輸・阿久沢自動車) *優勝小林建材チーム *準優勝阿久沢自動車チーム

*開会式於いて「勤労協」30年の歩みと、「勤労協」の置かれて状況を挨拶の中で述べ、この記念大会を持ってソフトボール大会交流会の終了を、確認する

6.16 第40回バスハイク研修交流会 *雲の上の花公園アルプの里散策 参加者45人

10.5 第41回バスハイク研修交流会 *西沢溪谷ハイキングとぶどう狩り 参加者38人

12.7 勤労協役員・幹事研修交流会 *宮関亭 参加者10人

大胡町外郭団体関係

*3.29*5.30*11.29*12.6 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *社協会議室

3.5 大胡町社会福祉大会 *シャンテ

3.6 大胡町社会福祉協議会・福祉作業所竣工式

4.16 大胡町水没者戦没者合同慰霊祭 *大胡町農村環境改善センター

- 9.15 社協主催大胡町敬老祝賀会 *シャンテ
 10.27 大胡町子をつなぐ親の会主催第5回ゆうあいピック大会 *大胡体育館
 11.29 大胡町特別職報酬金審議会勤労協代表者出席 *大胡町役場
 4.10*4.20*5.16*5.21*6.7*7.18*8.24*9.20*10.13*11.15
 事務局打合せ会議・三役・四役会議(幹事会)

2003年 (平成15年)

- 3.1 勤労協役員・幹事研修交流会 *魚幸 参加者13人
 5.14 第32回定期総会 *大胡町生涯学習センター(シャンテ)
 役員会長勅使川原立秋(農水省) 副会長松橋美明(少年の家) 井上明夫(町田石油)
 鈴木茂男(元山口製作所) 中島和由(上毛電鉄) 事務局長 井上祥一(郵便局)
 会計監査井上和寿(川和運輸) 顧問 元幹事小菅栄次郎 前会長間野憲俊
 5.25 第40回バスハイク研修交流会 *那須岳・八幡のツツジ散策 参加者41人
 7.7 第5回ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者45人
 11.9 第41回バスハイク研修交流会
 *黒姫山高原ハイクと野尻湖散策・りんご狩り(松平農園) 参加者45人
 12.23 勤労協役員・幹事研修交流会(忘年会) *魚幸 参加者13人

大胡町外郭団体関係

- 2.25*5.22*5.30*10.14*12.19 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *社協会議室
 5.22 大胡町水没者戦没者合同慰霊祭 *大胡町農村環境改善センター
 9.15 社協主催大胡町敬老祝賀会 *シャンテ
 11.11 大胡町子をつなぐ親の会主催第6回ゆうあいピック大会 *大胡体育館
 1.11*3.20*4.15*5.14*5.16*5.30*7.20*8.10*8.29*9.5*9.6*9.13*9.27*10.5*
 10.19*11.14*12.9*12.22 事務局打合せ会議・三役・四役会議(幹事会)

2004年 (平成16年)

- 3.14 勤労協役員・幹事研修交流会 *人生 参加者14人
 5.14 第33回定期総会 *大胡町生涯学習センター(シャンテ)

役員 会長勅使川原立秋（農水省）副会長松橋美明（少年の家）井上明夫（町田石油）
鈴木茂男（元山口製作所）中島和由（上毛電鉄） 事務局長 井上祥一（郵便局）
会計監査井上和寿（川和運輸） 顧問 元幹事小菅栄次郎 前会長間野憲俊

6.13 第42回バスハイク研修交流会 *越後弥彦めぐり 参加者40人
弥彦山と弥彦神社参拝、つばめ市の洋食器見学と寺泊、魚のアメ横で買い物の旅

8.29 第6回ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者49人

10.7 バスハイク研修交流会予定地の現地下見

11.7 第43回バスハイク研修交流会 *紅葉の妙高高原散策の旅 参加者48人
日本の滝百選の苗名滝とイモリ池ハイク（足湯あり）・りんご狩り（松平農園）

12.10 勤労協役員・幹事年間行事反省会（忘年会） *人生 参加者10人

12.16 定例前橋市議会傍聴（勤労協役員）

前橋市と合併後「大胡町勤労者協議会」の存続について懸念（補助金の継続）している
が取り扱いについて伺いたい。（小菅議員の質問要旨）

（答弁者 商工部長）

大胡町勤労者協議会は、旧大胡町に在住又は所在する事業所に勤務する勤労者をもって
組織され、会員相互の親睦と福祉の増進を図ると共に、併せて旧大胡町の発展に寄与
することを目的とする団体でございます。このような活動は勤労者福祉のため、重要であ
ると考えております。

また、補助金につきましては、合併協議会において「事業の目的、効果等を総合的に
勘案し、公共的必要性、有効性及び公平性の観点から合併後速やかに調整を図るもの
とする。」と決定をいただいておりますので、これまでの経緯を踏まえ、総合的の観点から
合併後も継続して交付することになると思われまます。今後は団体の活動状況、補助金の
効果、財政状況等により統一的な観点から検討させていただくこととなります。

（補助金の継続が確認された）

外郭団体関係

2.17 第7回大胡町社会福祉大会 *シャンテ

「地域の福祉活動を進めるために」（学習講題）

講師：流通科学大学サービス産業学部教授 沢田清方 先生

3.29*4.21*8.2*10.25 *11.26*12.9 大胡町社会福祉協議会理事会に出席 *社協会議室

平成16年12月5日大胡町が前橋市と合併をした契機に大胡町社会福祉協議会は、前橋
市の支所になり、社会福祉協議会関係の役員を退任する。

9.18 社協主催大胡町敬老祝賀会 *シャンテ

10.24 大胡町子をつなぐ親の会主催第6回ゆうあいピック大会 *大胡体育館

1.30*4.9*5.14*5.24*6.16*7.23*8.28*9.4*10.11*10.16

事務局打合せ会議・三役・四役会議・幹事会

2005年 (平成 17 年)

3.4 勤労協役員・幹事研修交流会 *人生 参加者 12 人

5.6 バスハイク研修交流会予定地の現地下見

6.19 第 44 回バスハイク研修交流会 *忍野八海散策の旅 参加者 48 人
河口湖・八木崎公園ハーブフェスティバル・勝沼サッポロワインナリー見学

6.30 第 34 回定期総会 *市民文化会館大胡分館 (シャンテ)

前橋市との合併に伴い「大胡町勤労者協議会」を「前橋市大胡地区勤労者協議会」と名称変更し、一部会則を改正する。

役員会長勅使川原立秋 (農水省) 副会長中島和由 (上毛電鉄) 木村智彦 (少年の家) 井上明夫 (町田石油) 小澤三男 (小倉クラッチ) 間野明恒 (富士機械)

事務局長 井上祥一 (郵便局) 会計監査井上和寿 (川和運輸)

顧問 元幹事小菅栄次郎 前会長間野憲俊

7.4 事務局大胡支所にて都市企画課 (勤労協担当者) と打合せ

9.11 第 7 回ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者 50 人

11.13 第 45 回バスハイク研修交流会 *福島県会津坂下町 参加者 45 人
会津坂下町新そば祭りに参加と日本三大虚空蔵尊紅葉の旅

1 2.27 勤労協役員・幹事年間行事反省会 (忘年会) *人生 参加者 12 人

1.12*4.28*5.23*6.26*6.3*7.6*8.14*8.16*9.10*10.5*10.14*11.18

事務局打合せ会議・三役・四役会議・幹事会

2006年 (平成 18 年)

2 月 元会長・事務局長田村常吉氏 (84 才) 没

2.24 勤労協役員・幹事研修交流会 *人生 参加者 13 人

- 5.12 第 35 回定期総会 *市民文化会館大胡分館 (シャンテ)
 役員 会長中島和由 (上毛電鉄) 副会長勅使川原立秋 (農水省) 木村智彦 (少年の家) 井上明夫 (町田石油) 小澤三男 (小倉クラッチ) 間野明恒 (富士機械)
 事務局長 井上祥一 (郵便局) 会計監査松島明 (上毛電鉄)
 顧問元幹事小菅栄次郎 元会長間野憲俊
- 5.23 事務局前橋市役所にて商工部工業課 (勤労協担当者) と打合せ
- 5.8 バスハイク研修交流会予定地の現地下見
- 6.18 第 46 回バスハイク研修交流会 *福島県南会津町 参加者 40 人
 南会津町南郷の日本一の高清水自然公園 (ひめさゆり群生地) と大内宿散策の旅
- 8.20 第 8 回ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者 50 人
- 11.12 第 47 回バスハイク研修交流会 *長野県飯山方面 参加者 43 人
 長野県飯山七福神巡り・小京都富倉の散策・りんご狩り (松平農園)
- 11.26 第 1 回介護問題研修会 (勉強会) *鐘の鳴る丘愛誠園 参加者 63 人
 「老化現象とは」・「老いるとは喪失の時期」・「認知症」「そこで、ちょっと見方を変えてみる」・「老人のパーソナリティタイプ」などについて学習する。また、鐘の鳴る丘愛誠 (特別養護老人ホーム) の施設の説明を受けながら見学する。
 講師: 鐘の鳴る丘愛誠園 生活相談員 中村幸男氏
- 12.13 勤労協役員・幹事年間行事反省会 *人生 参加者 12 人
 1.18*1.26*2.10*3.13*3.16*3.23*4.7*4.18*4.26*4.28*5.12*5.22*5.26*6.8*6.28
 *7.10*8.7*9.16*10.3*10.14*10.16*10.29*11.11*11.15*11.17*12.18
 事務局打合せ会議・三役・四役会議・幹事会

2007年 (平成 19 年)

- 2.23 勤労協役員・幹事研修交流会 *人生 参加者 13 人
- 2.27*5.22*6.4 事務局と前橋市役所商工部工業課 (勤労協担当者) と打合せ
- 5.17 第 36 回定期総会 *市民文化会館大胡分館 (シャンテ)
 役員 会長中島和由 (上毛電鉄) 副会長勅使川原立秋 (農水省) 川上季和 (少年の家)
 井上明夫 (町田石油) 小澤三男 (小倉クラッチ) 間野明恒 (富士機械)
 事務局長 井上祥一 (郵便局) 会計監査松島明 (上毛電鉄)

顧問 元幹事小菅栄次郎 元会長間野憲俊

6.8 第48回バスハイク研修交流会の打合せ・準備

6.17 第48回バスハイク研修交流会 *清里高原散策とさくらんぼ狩り 参加者45人

7.26 第9回ボーリング大会交流会の打合せ

9.2 第9回ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者50人

6.22*9.13*9.18*10.9 介護研修会の打合せ・準備・出席要請廻り

10.14 第2回介護問題研修会(勉強会) 市民文化会館大胡分館(シャンテ) 参加者36人

「介護保険の基礎知識と介護の現状について」「前橋市の介護保険と高齢者福祉の現状」

講師:群馬県介護支援専門員 三森和也氏

9.20*10.2*10.9 第49回バスハイク研修交流会の打合せ・準備

11.12 第49回バスハイク研修交流会 *那須高原・塩原の紅葉と散策 参加者46人

12.14 勤労協役員・幹事年間行事反省会(忘年会) *人生 参加者9人

1.14*1.30*2.17*3.14*4.17*4.27*5.2*5.7*5.12*5.30*7.30*8.7*8.18*8.29*9.1*

10.9*11.12 事務局打合せ会議・三役・四役会議・幹事会

2008年 (平成20年)

2.21 勤労協役員・幹事研修交流会 *魚幸 参加者13人

4.6 第37回定期総会に向けての事務局打合せ会議

5.20 第37回定期総会 *市民文化会館大胡分館(シャンテ)

役員会長中島和由(上毛電鉄) 副会長勅使川原立秋(農水省) 川上季和(少年の家)

小澤三男(小倉クラッチ) 間野明恒(富士機械) 事務局長井上祥一(郵便局)

会計監査松島明(上毛電鉄) 顧問元会長間野憲俊

6.6 消防関係研修会(講習会) *前橋市消防本部東消防署 参加者40人

1.救急・応急手当・救命処置について、実際にダミー(AEDも使用する)を使用して心肺蘇生法等の実務訓練行う。

2.消火器使用実務訓練と住宅用火災警報機などについて、受講をした。

講師: 戸丸地域安全係長ほか

6.26 消防関係研修会(講習会)の講習資料の整理

6.30 第50回バスハイク研修交流会の準備

7.6 第50回バスハイク研修交流会 *アルプスを望む上高地散策の旅 参加者 41人

8.17*8.30 第10回ボーリング大会交流会の打合せ

8.31 第10回記念ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者 50人

10.10*11.10 第50回バスハイク研修交流会の打合せ・準備

11.16 第51回バスハイク研修交流会 *会津の紅葉と坂下町の新そば祭り参加者 40人

12.7 勤労協役員・幹事年間行事反省会 *人生 参加者 8人

1.18*4.8*4.30*5.29

事務局と前橋市役所商工部工業課（勤労協担当者）と打合せ及び事前対応会議

1.19*3.14*4.6*4.21*5.6*5.10 *5.20*6.4*7.17*9.30*10.22*11.3*12.15

事務局打合せ会議・三役・四役会議・幹事会

2009年 (平成21年)

2.21 勤労協役員・幹事研修交流会 *魚幸 参加者 12人

4.6*4.20 *5.28*6.5*12.24

事務局と前橋市役所商工部工業課（勤労協担当者）と打合せ及び事前対応会議等

4.20 事務局と前橋市消防本部東消防署と講習会の件で打合せ

5.23 第38回定期総会 *市民文化会館大胡分館（シャンテ）

役員会長中島和由（上毛電鉄）副会長勅使川原立秋（農水省）川上季和（少年の家）

小澤三男（小倉クラッチ）間野明恒（富士機械） 事務局長井上祥一（郵便局）

会計監査松島明（上毛電鉄） 顧問元会長間野憲俊

6.14 第52回バスハイク研修交流会 *山梨県方面 参加者 42人

富士を望む西湖いやしの里と勝沼サッポロワイナリー見学の旅

8.23 第11回ボーリング大会交流会 *前橋エメラルドボール 参加者 50人

9.27 「防災・介護制度」の勉強会 市民文化会館大胡分館（シャンテ）参加者 45人

1. 防災（住宅用火災警報器と、正しい救急車の呼び方）

講師：前橋東消防署 地域安全係長 女屋邦男氏

2. 介護制度（新・介護保険法の認定基準判定評価 43 項の見直しについて等）

- 1) 介護保険について・・・要介護認定の変更はどのように変わるのか。
- 2) 要介護認定はなんのためにあるのか、どれくらい介護が必要になっているのか等。

講師：群馬県介護支援専門員 三森和也氏

11.15 第 53 回バスハイク研修交流会 *栃木・茨城県方面 参加者 45 人 益子・陶芸の町と那珂湊鮮魚市場散策の旅

12.8 前橋市議会傍聴

1.16*2.26*3.27*4.1*4.27*5.3*5.10*5.22*6.12*8.12*8.22*8.7*8.13*8.14*8.29
*10.6*10.15*10.21*11.3*12.8*12.12*12.25

事務局打合せ会議・三役・四役会議・幹事会

2010年 (平成 22 年)

2.8*事務局と前橋市役所商工部工業課（勤労協担当者）と打合せ及び事前対応会議等

2.19 勤労協役員・幹事研修交流会 *魚幸 参加者 13 人

5.21 第 39 回定期総会 *市民文化会館大胡分館（シャンテ）

役員会長中島和由（上毛電鉄）副会長勅使川原立秋（元農水省）川上季和（少年の家）
小澤三男（小倉クラッチ）間野明恒（元富士機械） 事務局長井上祥一（郵便局）
会計監査大竹五六（株ヒロタ） 顧問元会長間野憲俊

今年度の事業計画については、財政的（市補助金減額）な関係等もあり従来通りの事業を行うことが出来ませんが、実施に当たっては、その都度役員会等で検討し意義ある行事实行に向けての努力することを確認する。

6.13 第 54 回バスハイク研修交流会 *鎌倉・江ノ島方面 参加者 44 人

鎌倉（鶴岡八幡宮）・鎌倉駅より江ノ電に乗り（長谷寺・鎌倉大仏）散策

9.1 事務局と「振り込め詐欺」勉強会について大胡警察署と打合せ

9.26 「振り込め詐欺」にご用心！と

交通安全についての勉強会 大胡公民館研修室 参加者 39 人

- 1) 被害にあわないために！ 新手的「振り込め詐欺」にご用心！
- 2) 事故を起こさないためには！ 事故にあわないためには！

講師：大胡警察署生活安全課長

11.7 第55回バスハイク研修交流会 *茨城方面 参加者 45人
～紅葉の袋田の滝と笠間稻荷観光の旅～

12.18 勤労協役員・幹事年間行事反省会 *魚幸 参加者 13人
「勤労協」仮称「40年のあゆみ」の発行についての打合せ等

1.7*1.22*1.30*2.8*4.8*5.23*5.30*7.4*7.9*8.4*8.9*8.27*8.30*9.20*10.5*
10.23*11.1*12.2*
事務局打合せ会議・三役・四役会議・幹事会

2011年 (平成23年)

2.26 勤労協役員・幹事研修交流会 *魚幸 参加者 14人
「勤労協」解散及び仮称「40年のあゆみ」の発行についての打合せ等

4.24 第40回定期総会(解散大会) *市民文化会館大胡分館(シャンテ)
「前橋市大胡地区勤労者協議会」解散について

昨年の総会の決定に基づき事業所、役員・会員皆様のご理解とご協力を頂きながら、「前橋市大胡地区勤労者協議会」としての事業達成のため「役員・幹事・連絡員」と、一層の意見交換を行いながら運営を行ってきました。

第40回総会を向かえ、改めて今日まで、多くの先輩そして多くの仲間たちが築き上げた実績とその経緯は-----

1,971年2月「勤労者協議会」結成に向けての準備会発足

1,972年8月「大胡町勤労者協議会」結成大会開催

1,980年5月「学童保育」開所 社協へ移籍後、名称を「大胡学童クラブ」とする

*1,993年4月大胡町社会福祉協議会に移籍

*1,995年3月まで勤労協の指導員で継続する

*同上の運営委員会・保護者会の実施

*町政に対して要望・意見・陳情・補助金申請書等の提出

*町長・町政懇談会及び三役交渉の実施

*町議会の傍聴(市議会も含む)

*各種団体との連携・地域住民との対話

*囲碁・将棋・マーじゃん大会の実施

*冬期(スキー・スケート教室交流会)の実施

*春夏秋冬「バスハイク研修交流会」通算55回の実施

*ソフトボール大会 通算30回の実施(第9回32チーム参加)

*ます釣り大会 通算22回の実施(第7回142名参加)

- *ボーリング大会 通算 11 回の実施
- *大胡町特別職報酬金審議委員・大胡町小売店出店協議委員（代表者の就任）
- *大胡町社会福祉協議会の理事に就任し、各種会議並びに社協主催の各種行事に参加
- *各種講演会・学習勉強会等の実施
- *役員・幹事・連絡員の研修会・反省会・懇親会の実施等
- *2,004 年 12 月前橋市と合併し、2,005 年 6 月「前橋市大胡地区勤労者協議会」と名称変更と一部会則を改正する
- *2,010 年度（平成 22 年度）限りで市からの補助金打ち切りとなる
など、など-----

このような勤労協の足跡を今考えるときに、結成時の目的であった、町在住、在勤の働く者の親睦と交流を深めることについては、それぞれの時期・規模に合わせた事業を行ない、組織の強化と事業の活性化を図りながら、勤労協運動の一定の拡がりをすることができました。

また、勤労者の地位向上、勤労福祉の増進、文化的生活の向上については、地域社会への積極的な参加、特に勤労者独自の要望や意見書等を町当局に提出し、町行政の執行者との懇談会等を通して勤労者の地位向上にむけての利害を追求すると共に、大胡町の発展に寄与する目的も、その前進を図ることができました。

更に、時事的問題の学習会や・勉強会等を開催し、それぞれが自らの研鑽を重ね多くの仲間
に伝承することもできました。

この間の活動は、ある時期には盛り上がり、そしてある時期には停滞など様々な波がありました、行事を実施するに当たり、1,990 年代前半より一部の事業所・団体においての業務形体
変革と高齢化・加えて勤労者意識の価値観の多様化・固有の利害などにより、特に、ます釣り
大会参加者の年々の減少、団体行事のソフトボール大会参加困難（チーム結成の難しさ）など
ありましたが、その都度各事業所・団体等にご理解とご協力を頂き、役員会等で知恵を出し合
い、時には四役体制の強化図り、何よりも歴史と伝統を引き継ぐ活動を大切に、勤労協が町
民に親しまれように取り組んできました。

2,004 年 12 月前橋市との、合併に伴い、「大胡町勤労者協議会」の歴史と伝統・その実績・
存在価値、など「事業の目的、公共的必要性」を前橋市担当課に対して説明と折衝を重ね、そ
して補助金受給の継続を求めてきました、また、合併後の 12 月の議会において「大胡町勤労者
協議会」の存続についての懸念（補助金の継続）している件を、K 議員が質問に立ち、商工部
長の答弁により補助金が継続されることの確認ができました。（勤労協役員が議会を傍聴しまし
た）

「前橋市大胡地区勤労者協議会」以降、前橋市担当課より勤労協の活動と運営・補助金に係
わる関係提出書類の整備などの精査と、併せて効果ある事業の実行が求められました、同時に
毎年補助金の減額を余儀なくされ、平成 22 年度限りで補助金が打ち切りとなりました。

このような状況下と財政的な制約がある中、係わる関係者のご協力を得て、見学など実技実践
の伴う学習会・勉強会や研修会を、近年、開催する事ができ、多く皆様から有意義な行事だっ
たと好評の声を頂きました。

この間、57 余りの事業所・団体・地域に係わる役員・幹事・連絡員そして多くの会員の皆様
と共に遂行してきた活動で、勤労協としての一定の役割を果たすことができました、此の実績

ある事実は、記録の史として残すに値するものと思います。

それは、結成時の目的である「勤労者の福祉と親睦・交流」そして「連帯・友愛」を一貫として運営をしてきたことと思うからです。

ともあれ、この40年と言う節目に「協議会」いう組織を解散するに至り、役員・会員それぞれの思いと、感慨方の違いが在ったとしても、当会の運営に携わった間に、多くの仲間と出会い、そして多くの友人ができたことと思います、このことを何よりも、何よりも、大切にすべきと考えます、そして末永く「勤労協の友」であることを互いに確認致したいと思います。

終わりに、当会に携わった先輩先人達の築き上げた実績に改めて敬意を表すると共に、現役員並びに関係者の労を互いにねぎらいたいと思います。

そして、今は亡き初代会長高井富久治氏、同2代会長田村常吉氏の功績を称えると共に心よりご冥福をお祈り申し上げます。

合 掌

1.19*1.21*1.24*2.1*2.7*2.26*3.13*3.27*4.4*4.10*4.11*4.17

事務局打合せ会議・三役・四役会議・幹事会

2,010年度前橋市大胡地区勤労者協議会 役員一覧 (敬称略)

会 長 中島和由 (上毛電鉄)

副 会 長 勅使川原立秋 (元群馬農政事務所)・川上季和 (鐘の鳴る丘)

〃 小澤三男 (小倉クラッチ) *11.7没. 間野明恒 (元富士機械)

事務局長 井上祥一 (郵便局) 会計監査 大竹五六 (株ヒロタ)

顧 問 間野憲俊 (元会長)

幹事・連絡員

空井良雄 (少年の家) 高坂寛之 (愛誠園) 井上明夫 (町田石油) 須藤功 (郵便局)

小倉一郎 (小林建材) 阿久澤武男 (阿久澤自動車) 井上正代 (群馬県支払基金)

佐々木寿 (誠興建設) 阿部充子 (元大胡電子) 井上和寿 (川和運輸)

資料 1

「大胡町勤労者協議会」・「前橋市大胡地区勤労者協議会」

歴代会長・名簿並びに副会長以下事務局長・事務局長・会計監査・幹事・連絡員経験者の加盟
選出母体の団体・事業所・会社・職場・地域支部一覧

初代会長 高井富久治 (農水省) 1972.8.21 第1回結成総会～

2代会長 田村常吉 (大胡郵便局) 1977.4.24 第5回定期総会～

3代会長 阿久沢昭八郎 (前橋市役所) 1982.5.10 第10回定期総会～

3代会長 真藤尚八 (農水省) 1987.6.25 第15回定期総会～

4代会長 間野憲俊 (上毛電鉄) 1993.6.24 第22回定期総会～

5代会長 勅使川原立秋 (農水省) 2000.7.19 第29回定期総会～

6代会長 中島和由 (上毛電鉄) 2006.5.12 第35定期総会～

2011.4.24 第40定期総会(解散大会)

*副会長～連絡員等経験者（在勤・在住）の事業所等（順不同）

（農水省）（大胡郵便局）（前橋市役所）（上毛電鉄）（岩崎ヤスリ）（山口製作所）（富士機械）
（県庁職員）（東洋楽器）（大胡町役場）（赤城少年院）（藤井製作所）（小林建材）（勤住協団地）
（広域消防）（樋越支部）（根古屋支部）（足軽町支部）（大胡清掃社）（岩丸工業）（駒田建設）
（羽田建設）（本間建設）（教職員）（町田石油）（鐘の鳴る丘愛誠園）（国鉄）（大栄信用金庫）
（鐘の鳴る丘少年の家）（北関東石油）（群馬銀行）（群馬労働金庫）（鹿沼メッキ）（茂木支部）
（電々公社）（大胡電子）（群馬食品）（大胡土建）（富士重工）（横沢支部）（ぐんま信用金庫）
（上大屋支部）（前橋病院）（阿久沢自動車）（有バイソン）（誠興建設）（小倉クラッチ）（電通）
（群馬農政事務所）（大胡農協）（東京電力）（新保建設）（川和運輸）（株群鉄）（関東片倉）
（株ヒロタ）（群馬県支払基金）等

資料 2

「大胡町勤労者協議会」結成時から現在までの大胡町の人口の推移

1,971～1,772年（S.46～H.47）

結成当時の人口は、約9,800～10,000人で、県下70市町村のうち第36位です。

（参考、大胡町の面積は、19.76 K m²群馬県全体の面積の0.3%にあたり県下70市町村のうち第63位です）

その後1,975年（H.50.1.1）人口10,772人・世帯数2,530戸

1,980年（S.55.2.1）人口11,883人・世帯数2,889戸

1,885年（S.60.1.1）人口12,855人・世帯数3,329戸

1,989年（H.元3.1）人口13,500人・世帯数3,618戸

1,993年（H.5.2.1）人口14,424人・世帯数4,062戸

1,995年（H.7.2.1）人口15,252人・世帯数4,396戸

この時、群馬県人口の0.76%にあたり県下70市町村のうち第29位になります。S.46年は第36位だったことから、県下70市町村の中でも人口集中が進んでいる地域いえます。

（参考、この時、群馬県の人口密度315.95人を大きく上回り771.86人で、県下70市町村の第17位となります、また勢多郡の町村のなかでは第2位の北橋村の521.13人大きく上回って第1位です）

その後人口の推移は、

1,998年（H.10.1.1）人口16,148人・世帯数4,853戸

2,003年（H.15.1.1）人口17,016人・世帯数5,416戸

2,004年（H.16.11.1）人口17,372人・世帯数5,650戸（H.16.12.5前橋市と合併直前）

2,004年（H.16.12.5）前橋市と大胡町、宮城村、粕川村が合併し「新しい前橋市」が誕生し、人口が3万8千人ほど増えて32万人に面積は約1.6倍になった。

2,009年（H.21.5.5）前橋市と富士見村が合併し、人口が2万3千人ほど増えて34万5,659人に面積は約1.3倍の311.64 K m²になった。

2,008年（H.20.1末大胡地区）人口17,620人・世帯数6,007戸

2,010年（H.22.1末大胡地区）人口17,859人・世帯数6,320戸

2,011年（H.23.3末大胡地区）人口17,846人・世帯数6,437戸

「前橋市大胡地区勤労者協議会」会則

- 第1条 本会は、前橋市大胡地区勤労者協議会と称する。
- 第2条 本会は、大胡地区に在住又は大胡地区に所在する事業所に勤務する勤労
以って組織し、事務局を会長宅に置く。
- 第3条 本会は、会員相互の親睦と福祉の増進を図ると共に、併せて大胡地区の発
展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は、前条の目的達成のため次の事業を行う。
(1) 会員の福祉、厚生、娯楽に関すること。
(2) 会員の文化、教養に関すること。
(3) 市政に対する開陳。
- 第5条 本会は、会運営のため各地区及び職場ごとに支部を設けると共に幹事を置
く事とする。
- 第6条 本会は、次の役員を置く。
会長1名、副会長若干名、事務局長1名、常任幹事若干名、幹事若干名、
会計1名、会計監査2名、役員は総会に於いて選出する。
- 第7条 本会の役員の任務は次のとおりとする。
(1) 会長は、この会を代表して会務を統括する。
(2) 副会長は、会長を補佐し会長事故あるときは代行する。
(3) 事務局長は、会長を補佐し事務局長事務を処理する。
(4) 常任幹事及び幹事は、各支部の運営を計ると共に本会運営に必要事
項を審議決定し、この執行にあたる。
(5) 会計は、本会の会計業務を行い、その収・支を明確に記載する。
(6) 会計監査は、会計の監査を行い監査の結果を総会で報告する。
- 第8条 本会の役員の任期は、1年とし、再選は妨げない。
- 第9条 本会の役員の任務は次のとおりとする。
- 第10条 総会は、この会の最高決議機関であり、役員及び代議員で構成する。毎
年5月会長が召集する。但し、やむをえない場合に限り1ヶ月延長する
ことができる。又幹事会の賛成があれば臨時召集することができる。
- 第11条 総会は、代議員の過半数の出席で成立し、議長は代議員中より選出する。
代議員の選出は支部2名とする。
- 第12条 幹事会は、総会に次ぐ決議機関であり、必要に応じ会長が召集する。但
し、常任幹事会がこれにかわるることができる。
- 第13条 本会のすべての会議は過半数で決議する。
- 第14条 本会の決議事項について全会員がこれに協力する。
- 第15条 本会の会費は各活動における参加費とする。
- 第16条 本会の会計年度は、5月1日から翌年4月30日までとする。
- 第17条 本会の会則の改廃は、総会で決めなければならない。
- 第18条 *本会則は、昭和48年5月1日より実施する。*昭和61年5月10日
一部改正。 *平成17年6月30日一部改正。

編集後記

勤労協の「40年史を作ろう」ということになったのは、第39回総会の時でした、大胡町が前橋市と合併した後、毎年補助金の減額を余儀なくされ、5年が経過した時、市担当課より突然平成21年度限りで補助金の打ち切りすると宣告（実際は22年度で打ち切り）されました。

この事により、改めて勤労協の置かれている現況、役員体制と財政措置、今後の見通しと運営のあり方等について、種々検討を重ねました。

その結果、節目でもある第40回総会以って「協議会」としての勤労協は解散やも得なしの方向となり、この間に、「足跡～勤労協40年のあゆみ～」を、作製刊行する事になりました。

何せ40年前からの事、現役役員は、結成前後の事など誰も知らないし解らない、まして資料もない、どうしたらよいか・・・・・・・・

幸いに、今は、亡き初代事務局長田村常吉氏が病床の身であったのにも拘らず、第1回結成総会～第30回総会までの間、大会開催年月日や主な行事实施内容等について記載したメモ帳を（2,002年元旦付け）頂き保管をして置いたので、この資料を基に、総会議案、広報おおご、等と照合しながら「勤労協40年史」を編むことが出来ました。

当初は、役員のコメントや会員の声、その時々々の写真等を挿入し、もう少し内容の充実したものをと考えていましたが、そう簡単にいかず技術的にも財政的にも制約があり、結果として各年度別事業の概況を年表型に集約し、その記録を製本化して後世に残すことになりました。

編集に当たっては、これで充分と申す迄には至っておりませんが、何分不慣れな点多々ありますが、次の担い手の皆さんに、いささかでも参考にいただければ幸いです。

終わりに編集担当者として「勤労協仲間みなさん、ありがとう」と、一言ご挨拶申上げて後記に致したいと存じます。

2,011年（平成23年8月1日）

編集者 中島 和由
勅使川原立秋
川上 季和
小澤 三男
井上 祥一
間野 憲俊